

# ひょうしをかんじてリズムをうとう

～くりかえしをつかって音楽をつくろう～

<b>校種・学年</b>	小学校・第2学年	<b>教科等</b>	音楽科
<b>時間・学期(月)</b>	12時間・後期前半(12月)	<b>副読本</b>	P2「地球温暖化によって地球が悲鳴を上げている」
<b>準備等</b>	映像資料、写真資料、楽器		

## 1 ねらい

拍子を感じ取りながら、リズム伴奏にのって歌ったり演奏したりする。また、リズム譜に親しみ、簡単なリズムを演奏したり、反復を生かしたリズムをつくったりする。その際に、楽器やリズムの組み合わせを生かして音の表現力を知った上で、地球温暖化によって住む場所を奪われてしまっている動物の映像や氷河が崩れ落ちる音の資料を見せ、地球温暖化の様子を音で表現させることを身に付ける。

## 2 伸ばしたい資質・能力

- 拍のまとまりを感じて歌う力(歌唱)
- 音楽表現の創意・工夫・思考する力(音楽づくり)

## 3 指導計画(全12時間)

時間	主な学習活動・内容等
2	○2拍子のリズム打ち
2	○3拍子のリズム打ち
3	○8分音符・休符のはたらきを覚える
1	○リズムの組み合わせの考察
1	○楽器選び
3	○絵や映像を見て、音楽作り・発表

## 4 本時の学習指導(本時 11/12)

時間	学習活動	留意点 ★冊子の活用等
10	○写真や映像資料を活用し、地球規模の課題に触れる <ul style="list-style-type: none"> <li>・シロクマが氷の上を歩いている映像</li> <li>・干ばつした大地の写真</li> <li>・氷河が崩れ落ちている映像</li> </ul>	★P2 電気の使いすぎ、水の使いすぎが地球温暖化へつながることに気づくようにする。
	地球が再生する音楽をくりかえしのリズムをつかってつくろう	
30	○グループで担当楽器を決め、リズムを考える <ul style="list-style-type: none"> <li>・シロクマグループ：A、B</li> <li>・氷河グループ：A、B</li> </ul>	○どんな音につかえるか、想像して選択するよう促す ○納得するリズムが考えつかなかったグループのために「リ

5	<ul style="list-style-type: none"> <li>○グループで音作りをする</li> <li>○振り返りをする</li> </ul>	<p>ズムヒントカード」を黒板に提示する。</p> <p>○今日学んだことやわかったことを振り返らせる</p>
---	--	---

<b>5 他教科等とのつながり</b>	<b>6 社会とのつながり</b>
○3年生の音楽「5. いろいろな音のひびきをかんじとろう」	○家庭や地域の方との交流

<b>7 おすすめのポイント（さらに、効果アップ！）</b>
○鑑賞曲として地球崩壊の様子を描いている曲を聴かせ、今後の環境問題に意識をもたせる。また、音の表現の方法がたくさんあることに興味をもってもらおう。

<b>8 授業後の児童の感想、参観された方の感想など</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○音を想像してつくったり、リズムを考えるのが難しかったけど、楽しい活動でした。（児童）</li> <li>○音作りから、環境問題につなげているのがよかった。（参観者）</li> <li>○グループの人と話し合っって考えるのが楽しかった。（児童）</li> </ul>

<b>9 研究協議の内容</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○冊子の活用方法の工夫</li> <li>○交流・音作りの効果</li> </ul>